

ニコニコ

利用者様の生活、当施設の運営方針等をお知らせする広報誌です



通所リハビリテーション

現在、1日型(5~6時間)、半日型午前・午後(3~4時間)の3つのサービスを提供しています。運動と食事、入浴を希望される方は1日型、運動のみ希望される方は主に半日型ですが、この4月からご希望に応じて昼食付半日型サービスも開始しました。

食事はリハビリ効果を高めるためにも非常に重要です。当施設では管理栄養士が栄養状態の把握、食事の提案などを行う体制を整えています。また、品数豊富な昼食は「美味しい」と評判がよく、完食される方も多くいらっしゃいます。皆さんの食欲に圧倒され、「これが長生きの秘訣なのか」といつも感服しております。

リハビリ・運動では、パワーリハビリマシンなどの運動機器を取りそろえ、集団体操、レクリエーション、個別リハビリ等、個々の状態にあわせながらもできるだけ多く体を動かしてもらえるよう配慮しています。また駅徒歩3分という立地ながら敷地も広いので、屋外で比較的長い距離の歩行訓練を行うことも可能です。四季折々の草花を楽しめる花壇を眺め、会話をしながらの歩行訓練は、普段一人で外出できない方々の楽しみの一つです。

イベントも再開しており、先日は保育園の子供たちと「日光サル軍団」を鑑賞いただきました。今後ご利用目的に沿ったリハビリ、季節イベントなどを提供予定です。引き続き楽しく安全にご利用いただけることを目指しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(通所リハビリ所長 今井)

新茶会

5月下旬、入所通所フロアにて新茶会を行いました。当施設の新茶会は、茶摘みの衣装を身にまとった職員が利用者様お一人お一人に八十八夜の頃に摘まれた一番茶をふるまう恒例行事です。一番茶にはうまみ成分となるテアニンが多く含まれます。「美味しいわ。長生きできそう」「もう一杯いただけますか」と利用者様の賑やかな声や笑顔があふれる新茶会となりました。
(食事委員会)





リハ ビリ



リハビリってなんだと思いますか？「リハビリ=体の運動」と思われている方がほとんどではないでしょうか。所説ありますが、リハビリとはラテン語で「再び(Re)」と「出来る、相応しい(Habilis)」という意味の言葉が合わさったものが語源とされています。つまり体の運動だけでなく、脳トレをしたり、人と交流したり、道具を使ったりと、様々な方法で「再び出来る状態に戻ろう」という活動全般をリハビリといいます。年齢を重ねたり、怪我や病気をしたりと、いろいろな理由で「出来なくなった」「やらなくなった」となることがあります。皆様の「あれを出来るようになりたい、なって欲しい」という心へ寄り添

い、その人に合った方法での支援を考えていくのがリハビリに携わる職員の仕事だと思っています。

当施設では「入所」「短期入所」「通所」「訪問」のサービスがあり、皆様のニーズに合わせて継続したリハビリが受けられることが特徴です。どのサービスにおいても、様々な病気や怪我、高齢者の体の機能について専門的な勉強をしてきたリハビリ職員が、運動の内容や負荷量等、個々の利用者様の状態に合わせた運動指導を行います。また運動だけでなく、普段使う補助具のアドバイスやご自宅の中の環境を整えたりして、「自分で出来る」を続けていくための支援も行います。実際に、

「入所」で歩行や身の回りのことを行えるようになってご自宅へ戻り、その後は「通所」や「訪問」で洗濯や料理などの家事や外出等自身で出来ることを増やす・維持する練習を行っている方がいらっしゃいます。「訪問」では利用者様が実際に使っている場所やものが使用できますので、生活に直結した練習が行えます。「通所」では家にはない機材を使用して、より高度な運動が行うことが可能です。

様々なサービスを通して、皆様の「やりたい気持ち」に応えられるよう日々精進してまいります。「あれがやりたい！」があれば是非教えてください。

(リハビリ課)

シリーズ 委員会のご紹介 感染委員会

感染委員会は、主に「感染症の予防」と「感染症発生時の対応」を中心に活動しています。

当施設でも新型コロナウイルス感染症の発生があり、その対策や感染拡大防止のために様々な取り組みをしてきました。またノロウイルスなど様々な感染症を想定し、全職員を対象にガウンテクニックの手技や吐物処理の仕方を訓練しています。外部研修に参加し、感染症に関する学びを深め、施設での対策に繋げるのも感染委員の役割です。日々の感染

対策に注力し、利用者様と職員の健康を守るよう、これからも取り組んでまいります。



イベント食

運営を改定して3か月が経過しました。

「お刺身は厚みがあり豪華ね」「彩りのよい

サラダや旬の果物が食べられて嬉しい」「初めて茶そばを食べました。新茶もいただき満足です」と嬉しいお声をいただいております。

入所の利用者様だけではなく、通所の利用者様にも、外食に行くことが困難な方は多くいらっしゃいます。衛生、栄養の充足に加え、特別感のある食事は日々の暮らしの活力にも繋がります。

今後も利用者様に喜んでいただけるよう、年中行事や旬の食材を取り入れた献立、ご当地料理などを取り入れ、豊かな食生活の提供を目指します。

(栄養課)



介護老人保健施設

みんなの笑顔

☎ 03-3921-2525

✉ info@kawamitsu.or.jp

🌐 <https://www.kawamitsu.or.jp/home.php>

